

2019年1月31日

## 独自の IoT プラットフォームを活用した新たなブランド『WEAR+i』展開

～安心・安全をテーマに、豊かな生活に貢献する新たな取り組み～

株式会社オートバックスセブン（代表取締役 社長執行役員：小林喜夫巳）は、安心・安全をテーマに独自の IoT プラットフォームを構築し、皆様の安心と安全な生活に貢献する新ブランド『WEAR+i(ウェア アイ)』を立ち上げ、さまざまな生活のシーンを豊かにする商品やサービスを開発・展開します。

### ここがポイント！

- 『WEAR+i』は、安心・安全をテーマに独自の IoT プラットフォームを構築した新事業です。
- IoT や AI などのデジタル技術を活用した「見守りサービス」を皮切りに、さまざまな生活のシーンを豊かにする商品やサービスを開発・展開します。
- 2019年2月6日～8日に開催される CareCITY2019（東京ビッグサイト）に出展し、取り組みの詳細について展示します。

当社はこれまで、2017年10月に北九州市で実施した IoT 技術を活用した高齢者見守りサービスの実証実験を皮切りに、IoT 技術とサービスを活用して補完し、高齢者とその家族の双方に安心・安全を訴求する事業について検討してまいりました。

このたび、安心・安全をテーマに、皆様の安心と安全な生活に貢献することを目的とした新ブランド『WEAR+i』を立ち上げ、さまざまな生活のシーンを豊かにする商品やサービスを開発・展開します。

### 『WEAR+i』について

WEAR+i の“i”には ICT、IoT、AI といったデジタル技術で実現する対話（Interactive）や気づき（Insight）をベースとした統合されたインフラ（Integrated Infrastructure）にて革新的な（Innovation）サービスを提供していきたいという想いを込めています。

さらに見守りの意味での“eye”、そして家族のつながりで実現されるさまざまな“愛”。

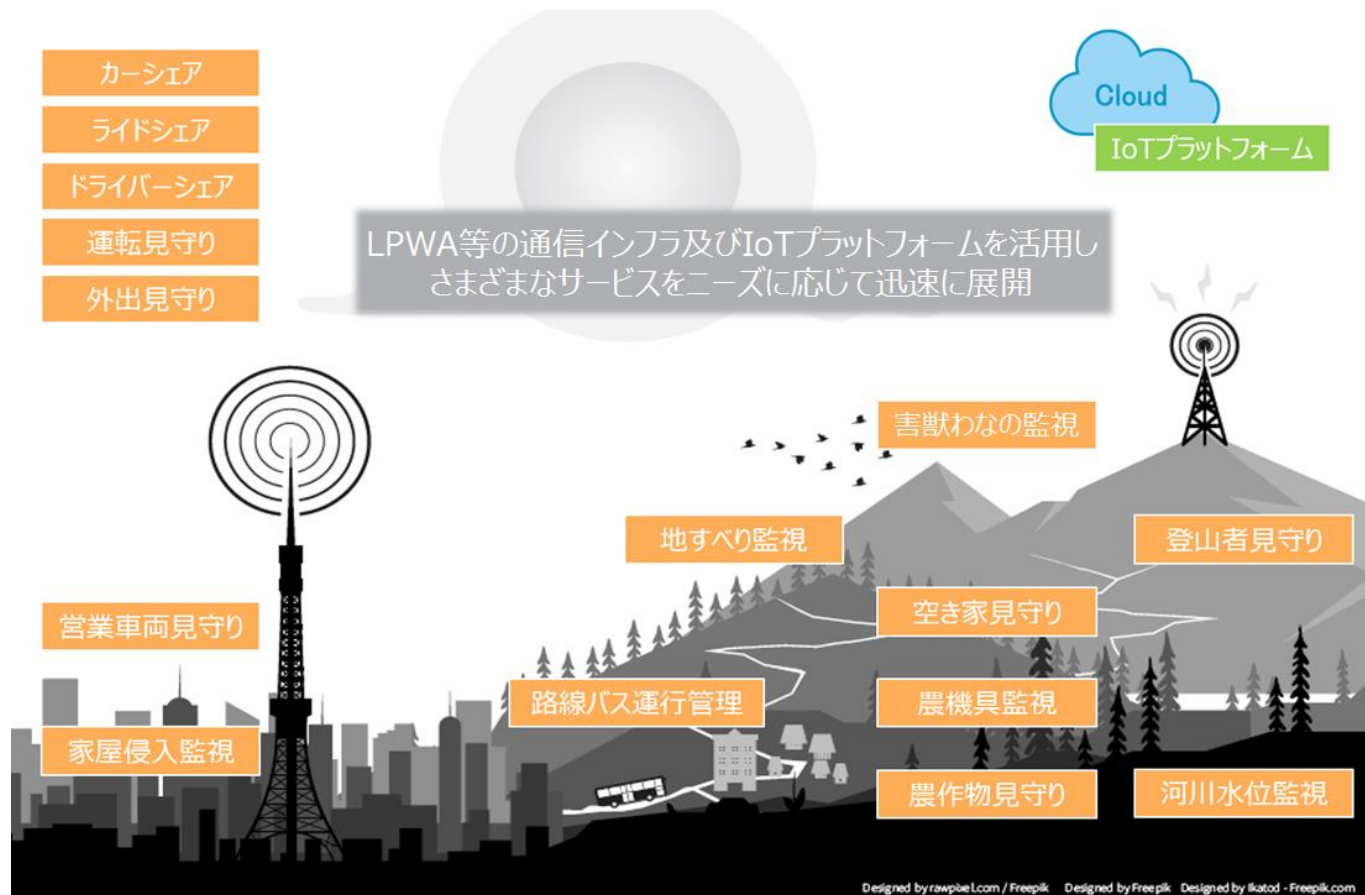
WEAR+i はこういった“i”を『着る、身にまとう（wear）』をコンセプトとしています。



『WEAR+i』は、各種センサーから集めたデータをもとに、社会的な課題やニーズに対応した商品やサービスを開発し、クルマや交通の手段だけではなく、介護福祉や地域防災、農業支援、環境保全など、さまざまな分野において対応したサービスを展開していく予定です。同ブランドが目指す未来は、IoT プラットフォームを活用した「スマートシティ」を構築し、人々の楽しく豊かな生活を実現することにあります。IoT 技術でさまざまな事象を管理するだけではなく、生活に関するあらゆる情報を見える化し、個人個人に必要な情報やサービスを提供することで、日々の生活を豊かにすると同時に、安全・安心なスマートシティ構想を実現します。

（次ページに続きます。）

## 【WEAR+i が目指すスマートシティ構想】



現時点で予定しているサービスは、次の3つです。

### 1. クルマ×IoTによる運転見守りサービス

各種センサーを内蔵した機器を大切な人のクルマに取り付け、現在地などの位置情報や移動情報、急ブレーキなど危険運転等の運転情報をご家族に提供します。

万が一事故が発生した場合には、専用のコールセンターから運転者に電話し、状況に応じて救急や警察への連絡を行う予定です。

#### 〔製品情報〕

取扱開始時期：2019年3月ごろから

販売店舗：オートバックス・スーパーオートバックス各店舗  
およびオートバックスドットコム※

※オートバックスグループ店舗での取付が必要です。

本体価格（予定）：20,000円以下（税抜）

利用料（予定）：月額1,000円以下（通信料込み・税抜）

サイズ：幅60mm×奥行100mm×高さ15mm

搭載機能：通信モジュール（3G）、GPS受信機、加速度センサー



車載デバイス

（次ページに続きます。）

## 2. 杖×IoTによる見守りサービス

高齢者や視覚障がい者の方が、普段お使いの杖や白杖に取り付けて持ち歩いていただくことで、外出時の位置情報や移動情報をご家族や介護者に提供します。

また、機器の緊急通知ボタンを押下することにより、コールセンターから登録されている緊急連絡先へ連絡するサービスも提供する予定です。

### 〔製品情報〕

取扱開始時期：2019年夏ごろから

本体価格(予定)：10,000円以下(税抜)

利用料(予定)：月額500円以下(通信料込み・税抜)

重量：約30g

サイズ：幅40mm×奥行30mm×高さ10mm以内

搭載機能：通信モジュール(LPWA)、GPS受信機、緊急通知ボタン

電源：充電式バッテリー



杖に装着するデバイス(デモ機)

## 3. ZUKKU×IoTによる見守りサービス

対話機能や人感センサーを搭載した身長わずか10cmのミミズク型ロボットが、ご高齢者の日々の生活を見守り、遠く離れたご家族へ大切な人の状況をお知らせします。

ZUKKUはAIによる自然会話で話し相手となり、会話を通じて日々の生活の豊かさと楽しさを提供します。

### 〔製品情報〕

取扱開始時期：2019年夏ごろから

本体価格(予定)：50,000円以下(税抜)

利用料(予定)：月額1,000円以下(通信料込み・税抜)

サイズ：手のひらサイズの小型ロボット

(身長100mm×横幅70mm×奥行65mm)

搭載機能：人感センサー、対話機能

付属品：専用アプリ内蔵の7インチタブレット



ZUKKU、7インチタブレット

なお、本サービスの詳細については、超高齢化社会を支える「まちづくり」のための商品・技術・サービスに特化した専門展『第2回超高齢社会のまちづくり展(CareCITY2019)』に出展し紹介します。

開催期間：2019年2月6日(水)～8日(金)

会場：東京ビッグサイト

入場料：5,000円(事前登録により無料)

今後も「常にお客様に最適なカーライフを提案し、豊かで健全な車社会の創造を使命とする」という当グループの経営理念に基づき、クルマのことなら何でもご相談いただけるグループを目指します。

以上

この件に関するお問い合わせ

### 【お客様からのお問い合わせ】

オートバックスお客様相談センターフリーコール：0120-454-771

受付時間：平日9:00～12:00 13:00～17:30

### 【報道関係者からのお問い合わせ】

株式会社 オートバックスセブン IR・広報部 小野田(おのだ)、鈴木(すずき)、石井(いしい)

〒135-8717 東京都江東区豊洲5-6-52 NBF 豊洲チャンネルフロント

TEL. 03-6219-8787 FAX. 03-6219-8762

なお、上記の画像等につきましては、弊社ホームページ【ニュース】よりダウンロードできます。 URL: <http://www.autobacs.co.jp/>